

2020 年度

幼保連携型認定こども園教育・保育要領に基づく自己評価について



幼保連携型認定こども園における教育及び保育は、乳幼児期全体を通して、その特性及び保護者や地域の実態を踏まえ、環境を通して行うものであることを基本とし、家庭や地域での生活を含めた園児の生活全体が豊かなものとなるように努めなければなりません。

幼保連携型認定こども園四季の森こども園では、保育教育理念として

○ 『笑顔でやさしく しっかり抱いて ゆっくりおろして歩かせよ』

(愛情をいっぱいそそぎ、個々をしっかりと見つめふれ合い、自立へと心豊かに生きる力を育む)

○ 自ら選択し、工夫して努力し、責任をもって取り組む、生きる力を育てる。

○ 自分と周りの人を大切にし、自分の心に挑戦していく、きらり輝いた心をもった子どもたちを育てる。

を目指して様々な活動に取り組んでいます。

その活動の質を高め、充実させていくために、上記のことを踏まえ、令和2年度自己評価として幼保連携型認定こども園教育・保育要領に基づく自己評価を行いました。

評価の目的として

- (1) 幼保連携型認定こども園教育・保育要領を理解し、子どもの最善の利益を実現するために行う。
- (2) 現在行っている教育・保育を様々な観点から見直す手段とする。
- (3) 現状を把握し、次の手立てを考え、実行につなげる。
- (4) 一つ一つの項目の意味を自園の立場から理解し、問い直し、さらなる教育・保育・子育て支援等の質の向上につなげる。

評価の方法として

- (1) 子どもを評価するのではなく、保育者自信の保育または園の状況进行评估する。
- (2) 「評価項目」で描かれた姿や子どもが育つよう、実際の保育や環境や体制がどのようにデザインされて実施されているかを評価する。
- (3) 5段階評価をし、データグラフでまとめる。
- (4) 以下の7つの項目にわけてまとめる。
 - ① 乳幼児期の園児の保育
 - ② 満1歳以上満3歳未満の園児の保育
 - ③ 満3歳以上の園児の教育及び保育
 - ④ 教育保育の実践に関わる配慮事項
 - ⑤ 健康及び安全
 - ⑥ 子育ての支援
 - ⑦ 職員の資質向上



別紙に、自己評価の報告をさせていただきます。職員ミーティングを重ね、子どもたちの未来のために私たちが取り組んでいくことを今後さらに話し合い、考えていこうと思います。「自己評価」の結果を基に、園児の理解を深め、四季の森こども園の職員の質、子どもたちへの保育、教育の質を更に高めていきたいと思いをします。

令和2年度 幼保連携型認定こども園教育・保育要領に基づく自己評価

作成日

令和3年3月1日

法人名

園名

社会福祉法人 森と風の郷

四季の森こども園

まとめ

全体平均

3.58

第2章第2節

乳児期の園児の保育

園児の様子や状態をよく観察し、常に寄り添い、不快からの泣き声や表情を通して思いを汲み取るように心掛けた。家庭的な雰囲気の中、精一杯の愛情で接し、園児が心地よく過ごせるように、職員間で情報を共有した。一人ひとりに寄り添い、欲求を満たせるようにし、これからの生活をつくる基盤を培いたい。また、一人ひとりの成長段階を踏まえ、安心・安全な環境を整えていきたい。

第2章第3節

満1歳以上満3歳未満の園児の保育

言葉を覚え始め、保育者や友達同士の会話の楽しさを味わっている。「おはよう」「いただきます」など、声にできない子どもに対しても、その子なりの挨拶を受け入れるように気を付けた。これからも、子どもが発信する言葉や気持ちに、耳や心を傾けたい。この領域では、環境の工夫が更に必要だと感じられる。旺盛な好奇心を十分発揮して遊べるような、工夫やしかけを考えていきたい。

第2章第4節

満3歳以上の園児の教育及び保育

木育活動やアート広場など活動の場を広げることができた。園内活動のみならず、園バスで地域へ出かけたことは、郷土を知るとも貴重な体験となった。自分たちで生活の場を整えながら、見通しをもって行動できるようにするためには、理念の「自ら選択し、工夫して努力し、責任を持って取り組む、生きる力を育てる」を十分理解し、子どもが主体的に十分に遊び込み、満足感から次への行動に繋がるよう、様々な活動を行うことが大切だと考える。深い学びとなるように、また他の活動と繋がられるような働きかけを行ってきたい。

第2章第5節

教育及び保育の実践に関わる配慮事項

栄養士や看護師の専門性を生かし、職員全体で園児に関わり見守っていけるように努めた。乳幼児期に人に対する基本的な信頼研を獲得することが、生きていく基盤となることの重要性を十分に認識しながら、保育していくことを大切にしたい。園児が認めもらうことで自己発揮していけるよう、環境を構成し適切な援助をしていきたい。家庭の多様性を十分認識して、互いに尊重し合える雰囲気を作り出すことに努めたいと思う。

第3章

健康及び安全

コロナ禍で定期的な検温や消毒、換気等対策をきちんと行うことができた。これを機に、園児が日常生活の中で咳エチケット等を身に付けられるようしていきたい。保健室の救急用品や薬品の使用方法、応急処置の仕方を職員全体で習熟できるように努めたい。また、危機管理マニュアルやアレルギー対応マニュアルを見直す機会を設けたい。食育については、食育プロジェクトの計画が立てられ、担任以外の非常勤スタッフも参加することで、協力体制が整ってきている。更なる食育活動へと発展させていきたい。

第4章

子育ての支援

地域の子育ての中心的な場として相談できる心強い身近な施設であるように育児相談、情報提供をし、子育ての不安感を解消できるように取り組みをしてきた。これからも、保育教諭・栄養士との相談会の案内を定期的に行う等、工夫をしていきたい。個別対応の必要な子どもに対しての特性の理解や環境の準備等、専門機関と協力しながら支援し連携していくことを図ってきたい。

第5章

職員の資質向上

今年度は、職員の資質向上のために、web研修を取り入れ、専門研修等への参加も行った。学んだ知識や技能を生かし、保育内容の充実が図られるような研修のあり方を考慮すべきであると考えている。そのためには、職員全体の研修だけではなく、少人数のクラスミーティングの充実にも努める必要性を感じる。

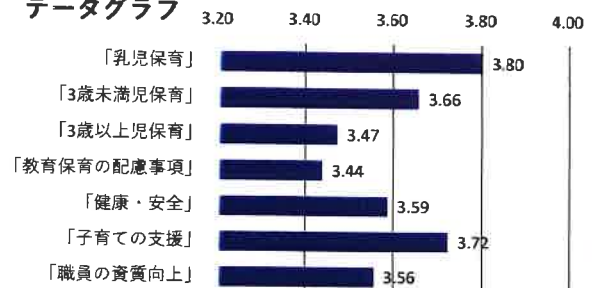
総合

園の保育・教育理念である「笑顔で やさしく しっかり抱いて ゆっくりおろして 歩かせよ」の思いを大切に「昼間の家庭」として、日々の保育の実践に取り組んできた。3歳児以上児の保育及び教育については、新たな取り組みが行われたが、深い学びや遊びの展開がなされるように、園全体で取り組んでいきたい。また、更なる子育て支援の充実を図り「すべての子どもたちの幸せを願って」地域と繋がっているこども園を目指していきたい。自己評価をおこなったことで、「幼保連携型認定こども園教育・保育要領」を基にそれぞれ自己の保育教育を振り返ることで、改善点がわかった。園全体のさらなる保育・教育の充実を図ってきたい。

データ表

内容	項目数	平均
「乳児保育」	15	3.80
「3歳未満児保育」	32	3.66
「3歳以上児保育」	53	3.47
「教育保育の配慮事項」	16	3.44
「健康・安全」	29	3.59
「子育ての支援」	18	3.72
「職員の資質向上」	9	3.56
計	172	3.58

データグラフ



【入力シート】

第2章 ねらい及び内容並びに配慮事項				
第1節 (前文のため省略)				
第2節 乳児期の園児の保育に関するねらい及び内容				
1 健やかに伸び伸びと育つ				
〔健康な心と体を育て、自ら健康で安全な生活をつくり出す力の基盤を培う。〕				
2	内容	自己評価 5段階	特記事項	解説頁
(1)	保育教諭等の愛情豊かな受容の下で、生理的・心理的欲求を満たし、心地よく生活をする。			161
(2)	一人一人の発育に応じて、はう、立つ、歩くなど、十分に体を動かす。			162
(3)	個人差に応じて授乳を行い、離乳を進めていく中で、様々な食品に少しずつ慣れ、食べることを楽しむ。			162
(4)	一人一人の生活のリズムに応じて、安全な環境の下で十分に午睡をする。			163
(5)	おむつ交換や衣服の着脱などを通じて、清潔になることの心地よさを感じる。			164
領域の評価				
2 身近な人と気持ちが通じ合う				
〔受容的・応答的な関わりの中で、何かを伝えようとする意欲や身近な大人との信頼関係を育て、人と関わる力の基盤を培う。〕				
2	内容	自己評価 5段階	特記事項	解説頁
(1)	園児からの働きかけを踏まえた、応答的な触れ合いや言葉かけによって、欲求が満たされ、安定感をもって過ごす。			167
(2)	体の動きや表情、発声、喃語等を優しく受け止めてもらい、保育教諭等とのやりとりを楽しむ。			168
(3)	生活や遊びの中で、自分の身近な人の存在に気付き、親しみの気持ちを表す。			169



森からのおたより



令和3年3月19日（金）四季の森こども園 No.50

保護者評価の結果について



心地よく吹く春の風、淡いピンクの花々、膨らみ始めた芽、新たな喜びの季節を迎えました。柔らかな春の風を体いっぱいを感じながら育ちゆく子どもたちの瞳は本当に純粋に輝いています。子どもたちの未来にたくさんの幸福が訪れますようにと願う気持ちになります。

四季の森こども園では、保育教育理念として『笑顔でやさしく しっかり抱いて ゆっくりおろして 歩かせよ』(愛情をいっぱいそそぎ、個々をしっかり見つめ、触れ合い自立へと心豊かに生きる力を育む)を目指して様々な活動に取り組んでいます。その活動の質を更に高め、充実させていくために、保護者の皆様に評価をお願いしました。お忙しい中に大変申し訳ありませんでしたが、多数の皆様に回答いただき感謝しております。ありがとうございました。

その結果を、3・4・5歳児と0・1・2歳児に分けて各々で報告させていただきます。職員ミーティングを重ね、保護者の皆様のご意見を真摯に受けとめ、子どもたちの未来のために私たちが取り組んでいくことを今後さらに話し合い、考えていこうと思います。「保護者評価」の結果を基に、四季の森こども園全体の質の向上、子どもたちへの保育、教育の質を更に高めていきたいと思ひます。

今年度の評価としましては、園に対しての各評価項目で「そう思う(A)」と「どちらかと言えばそう思う(B)」を合わせますとほとんどの項目で90%台でした。保護者の皆様に支えられていることを実感しながら、今後の励みにしていきたいと思ひます。しかしながら「どちらかと言えば」がついている評価が含まれており「そうは思わない」と感じられる方もいらっしゃるわけですので、結果を謙虚に受けとめ、「そう思う」が増えていくように職員一同で取り組んでいきたいと思ひます。

また記述でのご意見もありました。「いつも温かく見守りながら保育していただき、子どもも毎日楽しく園に通っています。」「今年度はコロナ禍で、行事が短縮だったり分散だったりしましたが、子どもの成長を少しでも見る機会があり感謝です。」等の嬉しい感想をいただきました。また、「病気が流行したら、すぐに教えてほしい。」「朝や帰りの受入れ、受け渡しをしっかりしてほしい。」「夕方、大きい子どもの中に小さい子どもたちが入ると危ない。」等のご意見も頂きました。

これらの意見を真摯に受け止め、改善できることは既に始めておりますが、今後検討を重ねながら更に改善・向上に努めていきたいと思ひます。まだまだ至らない点多々あるかとは思ひますが、『子どもたちの最善の利益のために』という気持ちで園とご家庭とで連携し合い保育・教育の質の向上を目指していきたいと思ひます。また、ご不明の点やご意見等ございましたら、いつでもお気軽にお話しください。今後ともどうぞよろしくお願ひいたします。お忙しい中での評価アンケートのご協力ありがとうございました。*別紙にアンケートの集計を載せておりますのでご覧ください。

【 認定こども園四季の森こども園 0～2歳児 保護者評価回答用紙 】

※評価の欄 A：そう思う B：どちらかといえばそう思う C：どちらかといえば思わない D：そう思わない

評価項目	評価内容 (右の欄の当てはまるA～Dに○を付記します)	※ 評価				
		A	B	C	D	未記入
保育方針・目標	保護者に保育方針や目標を分かりやすく伝えている。	73%	24%	3%	0%	0%
	保育士が連携協力して保育に取り組んでいる。	73%	27%	0%	0%	0%
活動内容	家庭的な温かい雰囲気での保育に努めている。	82%	12%	6%	0%	0%
	子ども一人一人の個性(良さや可能性)を大切にしている。	76%	21%	0%	3%	0%
	子どもが自ら考えて遊びに取り組もうとする気持ちを育てている。	82%	15%	3%	0%	0%
	外遊びやリズム遊び等で楽しく体力をつける工夫をしている。	82%	12%	6%	0%	0%
	あなたの子どもは、園での生活を楽んでいるようである。	85%	15%	0%	0%	0%
心の育ち	子どもが礼儀正しくなるように育てようとしている。	58%	36%	6%	0%	0%
	子どもが生き物や植物を大切にしようとする心を育てようとしている。	70%	27%	3%	0%	0%
	友達と仲良くする気持ちを育てようとしている。	82%	15%	3%	0%	0%
	してはいけないことなど、ルールを覚える態度を育てようとしている。	70%	24%	6%	0%	0%
支援内容方法	笑顔で、子どもの目線にたって話しかけている。	82%	12%	6%	0%	0%
	子どもに温かい言葉遣いや優しい態度で接している。	82%	15%	3%	0%	0%
	ほめながら、子どもの意欲や自信につながるように育てている。	82%	15%	3%	0%	0%
安全・環境整備	遊具・施設等の安全や事故防止に努めている。	61%	36%	3%	0%	0%
	子どもが室内で安心して生活できるように、清潔にしている。	79%	18%	3%	0%	0%
	地震・火災・不審者等危機管理に関する対策を行っている。	82%	18%	0%	0%	0%
	子どもにとって楽しんで遊べる環境をつくっている。	85%	15%	0%	0%	0%
	保護者にとって親しみやすい環境をつくっている。	79%	18%	3%	0%	0%
食事	子どもが楽しく食事をする環境づくりに努めている。	79%	15%	6%	0%	0%
	子どもの成長やアレルギー等健康状態に応じた食事を考えている。	88%	12%	0%	0%	0%
	あなたの子どもは、ランチの時間を楽しみにしている。	85%	12%	3%	0%	0%
職員の服務	職務に心ざわしい身なり、節度のある行動・態度がとれている。	82%	18%	0%	0%	0%
情報管理・発信	手帳や便りでは保護者の立場を考慮して適切な内容を伝えている。	79%	15%	6%	0%	0%
	文書や会話を通して、子どもや園の情報を発信している。	85%	9%	6%	0%	0%
	プライバシーを侵害する情報を発信していない。	94%	3%	3%	0%	0%
	子どもや園に関する守らなければならない事項を漏らしていない。	91%	9%	0%	0%	0%
家庭・地域	保護者の意見や相談を聞きやすい体制を取っている。	76%	12%	12%	0%	0%
一時預かり保育	一時預かり保育を受け入れやすい体制を取っている。	55%	33%	3%	0%	9%
子育て支援	就園前の子どもたちが参加しやすい取り組みをしている。	73%	21%	0%	0%	6%

【認定こども園四季の森こども園 3～5歳児 保護者評価回答用紙】

*評価の欄 A：そう思う B：どちらかといえばそう思う C：どちらかといえば思わない D：そう思わない

評価項目	評価内容 (古の欄の当てはまるA～Dに○をお願いします)	※評価				
		A	B	C	D	無記入
教育方針・目標	保護者に教育方針や教育目標を分かりやすく伝えている。	60%	37%	0%	0%	3%
	教職員が連携協力して活動に取り組んでいる。	74%	18%	3%	0%	5%
活動内容	子どもの遊びや生活の充実に努めている。	92%	8%	0%	0%	0%
	保育の中で様々な体験活動を取り入れている。	95%	5%	0%	0%	0%
	工夫をして行事の充実に取り組んでいる。	94%	3%	3%	0%	0%
	子ども一人一人の個性(良さや可能性)を大切にしている。	78%	19%	0%	0%	3%
	子どもが自ら考えて遊びに取り組もうとする気持ちを育てている。	73%	24%	3%	0%	0%
	外遊びや運動遊び等で楽しく体力をつける工夫をしている。	87%	10%	3%	0%	0%
	あなたの子どもは、園に行くことを楽しみにしている。	71%	26%	0%	3%	0%
	子どもが礼儀正しくなるように育てようとしている。	45%	47%	5%	3%	0%
礼儀・心の育ち	子どもが命を大切にしようとする心を育てようとしている。	66%	26%	3%	5%	0%
	思いやりの心や感謝の気持ちを育てようとしている。	79%	21%	0%	0%	0%
	してはいけないことなど、ルールを守る態度を育てようとしている。	66%	29%	5%	0%	0%
	あなたの子どもは、自らあいさつをしようとして心がかけている。	43%	34%	18%	5%	0%
指導内容方法	笑顔で、子どもに温かい言葉遣いや態度で接している。	75%	20%	5%	0%	0%
	ほめながら、子どもの意欲や自信を育てるようにしている。	71%	29%	0%	0%	0%
	子どもの良さや努力を公平に評価している。	74%	26%	0%	0%	0%
安全・環境整備	遊具・施設等の安全や事故防止に努めている。	68%	32%	0%	0%	0%
	室内で安心して生活できるように清潔にしている。	71%	29%	0%	0%	0%
	地震・火災・不審者等危機管理に関する対策を行っている。	84%	16%	0%	0%	0%
	保護者にとって親しみやすい環境をつくっている。	66%	29%	5%	0%	0%
	あなたの子どもは、自然の中で遊ぶことを楽しみにしている。	97%	3%	0%	0%	0%
	子どもが楽しく食事をする環境づくりに努めている。	84%	16%	0%	0%	0%
食事	活動の中で子どもが食べ物について考える態度を育てている。	71%	26%	0%	0%	3%
	子どもの成長やアレルギー等健康状態に応じた食事を考えている。	84%	11%	0%	0%	5%
	あなたの子どもさんは、ランチの時間を楽しみにしている。	71%	26%	3%	0%	0%
	保育内容について研究・研修し、それを日常に生かしている。	76%	19%	0%	0%	5%
研究・研修	職務にふさわしい身なり、節度ある行動・態度がとれている。	79%	21%	0%	0%	0%
職員の服務	手帳や便りでは保護者の立場を考えて適切な内容を伝えている。	68%	26%	3%	0%	3%
	文書や会話を通して、子どもや園の情報を発信している。	82%	18%	0%	0%	0%
	保護者に行事や参観等に参加しやすいようにしている。	71%	29%	0%	0%	0%
	プライバシーを侵害する情報を発信していない。	95%	5%	0%	0%	0%
	子どもや園に関する守らなければならない事項を漏らしていない。	92%	8%	0%	0%	0%
情報管理・発信	家庭や地域と協力しながら活動を進めている。	73%	24%	0%	0%	3%
	保護者や地域からの意見や相談を聞きやすい体制を取っている。	68%	24%	3%	0%	5%
	あなたの子どもさんは、家庭で友達や先生、活動内容についての話をしている。	71%	21%	5%	0%	3%
家庭・地域	保護者の意見や相談を聞きやすい体制を取っている。	49%	37%	3%	0%	11%
	預かり保育の活動内容の充実に努めている。	53%	34%	5%	0%	8%
預り保育	保護者同士が子育てについて相談しやすい場を設けている。	47%	42%	8%	0%	3%
	就園前の子どもたちが参加しやすい取り組みをしている。	63%	29%	0%	3%	5%
子育て支援						